

平成20年 3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年 8月 9日

上場会社名 横浜ゴム株式会社

上場取引所 東証一部・大証一部・名証一部

コード番号 5101

URL <http://www.yrc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 南雲 忠信

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 森田 史夫

TEL (03) 5400 - 4520

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年 4月 1日 ~ 平成19年 6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	121,602	13.8	4,259	130.6	5,882	186.9	3,137	150.2
19年3月期第1四半期	106,838	11.0	1,847	34.2	2,050	28.7	1,254	16.2
19年3月期	497,396	10.1	21,069	4.0	20,084	5.6	16,363	23.7

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	9 36	-
19年3月期第1四半期	3 74	-
19年3月期	48 79	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	542,296	191,075	34.3	555 37
19年3月期第1四半期	501,903	170,491	33.1	495 65
19年3月期	536,322	186,528	33.9	542 10

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	1,528	7,805	9,575	15,078
19年3月期第1四半期	1,779	7,703	12,008	20,894
19年3月期	36,738	35,122	1,007	14,812

2. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年 4月 1日 ~ 平成20年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中間期	252,000	13.3	9,000	172.4	7,500	144.1	7,500	123.1	22 37
通期	540,000	8.6	32,000	51.9	27,000	34.4	22,800	39.3	68 00

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が作成した見通しであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の当社グループを取り巻く環境は、米国では景気の先行きに不透明感があるものの、アジア諸国では中国をはじめとする各国で経済成長が続いたほか、欧州においても景気は堅調さを保っており、世界的に景気は回復基調で推移しました。一方、わが国の経済は、所得の伸び悩みを背景とした個人消費の低迷など不安定要素はあるものの、企業収益の継続的な改善、民間設備投資の増加などにより、景気は緩やかな拡大を続けました。

このような状況のもと、当社グループは「良いモノを、安く、タイムリーに」をメーカーの基本と考え、魅力ある高機能商品の開発、生産拠点の拡大と効率化、国内外の販売体制の強化などに取り組みました。

その結果、売上高は1,216億2百万円、営業利益は42億59百万円、経常利益は58億82百万円、四半期純利益は31億37百万円となりました。

タイヤ事業の売上高は906億76百万円(前年同期比15.9%増)、営業利益は30億69百万円(同203.0%増)となりました。天然ゴム等の原材料価格の高止まりの影響を受けたものの、海外生産拠点の本格稼働、北米、欧州、アジアを中心とした各市場での海外販売の好調に加え、国内についても新車用タイヤが売上を伸ばす等、タイヤ事業全体として収益は改善しました。

M B事業の売上高は309億26百万円(前年同期比8.1%増)、営業利益は11億46百万円(同14.3%増)となりました。コンベヤベルト、マリンホース等の資源開発関連製品や、航空部品等で売上を伸ばし、原材料価格高騰があったものの売上、営業利益とも前年を上回りました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は5,422億96百万円となり、前期末に比べ59億74百万円増加しました。流動資産は2,176億46百万円となり、前期末に比べ4億12百万円増加しました。固定資産は3,246億49百万円となり、前期末に比べ55億62百万円増加しました。これは主に所有する投資有価証券の時価評価に伴うものです。

負債は3,512億21百万円となり、前期末に比べ14億27百万円増加しました。これは有利子負債が前期末に比べ130億4百万円増加したこと、買入債務が63億40百万円減少したことなどによるものです。

純資産合計は、1,910億75百万円となり、前期末に比べ45億47百万円増加しました。これは主に、四半期純利益による剰余金の増加及び投資有価証券の時価評価額の増加によるものです。

キャッシュ・フローにつきましては、当第1四半期における現金及び現金同等物の残高は、前年同期末に比べ58億16百万円減少し、150億78百万円となりました。

営業活動により支出した資金は、15億28百万円となりました。これは、税金等調整前四半期純利益59億21百万円、減価償却費65億31百万円、売上債権の減少86億99百万円に対し、仕入債務の減少65億34百万円、たな卸資産の増加68億64百万円、法人税等の支払額14億38百万円などによるものです。

投資活動により使用した資金は、78億5百万円となりました。これは主に、固定資産の取得が79億10百万円あったことなどによるものです。

財務活動により調達した資金は、95億75百万円となりました。これは主に、借入金の純増加額121億36百万円及び配当金の支払25億31百万円によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当中間期の業績予想につきましては、前回(平成19年5月10日)公表時と比較し、為替レートが円安に推移していること、海外市場を中心に販売が堅調であることなどの要因により、売上高、営業利益、経常利益ともに、当初計画を上回る見込みです。また、上記要因に加え、北米子会社における税効果認識により、中間純利益につきましても大幅な増益となる見込みです。

通期の業績予想につきましては、上記中間期の見直しに伴い上方修正致します。

4. その他

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2)会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用の計算等については、一部簡便的な方法を採用しております。

(3)最近連結会計年度からの会計処理方法の変更

該当事項はありません。

5.(要約)四半期連結財務諸表
 (1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

	前期末 平成19年3月期末	当四半期末 平成20年3月期 第1四半期末	増減		(参考)前四半期末 平成19年3月期 第1四半期末
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
・流動資産	217,234	217,646	412	0.2	207,855
現金及び預金	14,884	15,157	273	1.8	20,912
受取手形及び売掛金	108,136	99,372	8,764	8.1	88,688
たな卸資産	78,944	85,743	6,799	8.6	82,165
その他の	15,268	17,373	2,105	13.8	16,089
・固定資産	319,087	324,649	5,562	1.7	294,047
有形固定資産	193,560	193,389	171	0.1	172,445
無形固定資産	3,326	3,142	184	5.5	3,538
投資その他の資産	122,200	128,117	5,917	4.8	118,063
資産合計	536,322	542,296	5,974	1.1	501,903
(負債の部)					
・流動負債	216,356	213,253	3,103	1.4	206,965
支払手形及び買掛金	84,683	78,343	6,340	7.5	72,737
一年内償還社債					10,000
コマーシャルペーパー	1,000		1,000		14,000
短期借入金	87,189	98,863	11,674	13.4	78,599
その他の	43,483	36,046	7,437	17.1	31,628
・固定負債	133,437	137,967	4,530	3.4	124,446
社債	30,000	30,000			20,000
長期借入金	49,284	51,615	2,331	4.7	54,294
退職給付引当金	19,937	19,626	311	1.6	21,549
その他の	34,214	36,725	2,511	7.3	28,603
負債合計	349,794	351,221	1,427	0.4	331,411
(純資産の部)					
・株主資本	146,327	146,753	426	0.3	132,966
資本金	38,909	38,909			38,909
資本剰余金	31,952	31,952			31,952
利益剰余金	80,065	80,520	455	0.6	66,635
自己株式	4,600	4,628	28	0.6	4,531
・評価・換算差額等	35,460	39,467	4,007	11.3	33,298
その他有価証券評価差額金	39,635	43,414	3,779	9.5	38,833
為替換算調整勘定	4,175	3,947	228	5.5	5,535
・少数株主持分	4,740	4,854	114	2.4	4,227
純資産合計	186,528	191,075	4,547	2.4	170,491
負債・純資産合計	536,322	542,296	5,974	1.1	501,903

(2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

	前年同四半期 平成19年3月期 第1四半期	当四半期 平成20年3月期 第1四半期	増 減		(参考)前期 平成19年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
売上高	106,838	121,602	14,764	13.8	497,396
売上原価	76,441	85,826	9,385	12.3	350,978
売上総利益	30,397	35,775	5,378	17.7	146,417
販売費及び一般管理費	28,550	31,516	2,966	10.4	125,348
営業利益	1,847	4,259	2,412	130.6	21,069
営業外収益	1,701	3,079	1,378	81.0	5,335
受取利息	16	25	9	56.3	202
受取配当金	774	798	24	3.1	1,512
その他	910	2,255	1,345	147.8	3,621
営業外費用	1,497	1,456	41	2.7	6,320
支払利息	680	981	301	44.3	3,247
その他	816	474	342	41.9	3,073
経常利益	2,050	5,882	3,832	186.9	20,084
特別利益		145	145		6,434
投資有価証券売却益		145	145		6,434
特別損失	32	106	74	231.3	480
固定資産廃棄売却損	32	106	74	231.3	480
固定資産除却損					
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,018	5,921	3,903	193.4	26,038
法人税等	693	2,699	2,006	289.5	9,239
少数株主利益	69	84	15	21.7	435
四半期(当期)純利益	1,254	3,137	1,883	150.2	16,363

(3) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 平成19年3月期 第1四半期	当四半期 平成20年3月期 第1四半期	(参考)前期 平成19年3月期
	金額	金額	金額
・ 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,018	5,921	26,038
減価償却費	5,247	6,531	22,165
投資有価証券売却益		145	6,434
売上債権の増減額(増加：)	12,658	8,699	6,060
仕入債務の増減額(減少：)	2,561	6,534	13,449
たな卸資産の増減額(増加：)	11,569	6,864	7,425
その他	7,947	7,618	1,264
小計	2,968	10	40,468
法人税等の支払額	1,320	1,438	2,343
その他	131	79	1,386
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,779	1,528	36,738
・ 投資活動によるキャッシュ・フロー			
固定資産の取得による支出	7,079	7,910	38,088
その他	624	105	2,965
投資活動によるキャッシュ・フロー	7,703	7,805	35,122
・ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
借入金の純増減額(減少：)	13,740	12,136	2,428
社債の発行による収入			10,000
社債の償還による支出			10,000
配当金の支払額	1,727	2,531	3,356
自己株式の取得による支出	4	29	79
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,008	9,575	1,007
・ 現金及び現金同等物に係る換算差額	286	24	53
・ 現金及び現金同等物の増減額(減少：)	5,798	266	555
・ 現金及び現金同等物の期首残高	14,289	14,812	14,289
連結範囲変更に伴う現金及び現金同等物の影響額	806		32
・ 現金及び現金同等物の期末残高	20,894	15,078	14,812

(4) 事業の種類別セグメント情報

前年同四半期 (平成19年3月期第1四半期)

(単位: 百万円)

	タイヤ	M B	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	78,216	28,621	106,838		106,838
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	8	3,961	3,969	(3,969)	
計	78,225	32,582	110,807	(3,969)	106,838
営 業 費 用	77,211	31,578	108,790	(3,798)	104,991
営 業 利 益	1,013	1,003	2,017	(170)	1,847

当四半期 (平成20年3月期第1四半期)

(単位: 百万円)

	タイヤ	M B	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	90,676	30,926	121,602		121,602
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	16	3,054	3,071	(3,071)	
計	90,692	33,981	124,673	(3,071)	121,602
営 業 費 用	87,622	32,834	120,457	(3,114)	117,343
営 業 利 益	3,069	1,146	4,216	43	4,259

(参考) 前期 (平成19年3月期)

(単位: 百万円)

	タイヤ	M B	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	372,708	124,687	497,396	-	497,396
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	85	22,307	22,392	(22,392)	-
計	372,793	146,995	519,788	(22,392)	497,396
営 業 費 用	358,123	140,197	498,321	(21,994)	476,326
営 業 利 益	14,670	6,797	21,467	(397)	21,069

(注)

1. 事業区分は売上集計区分によるもので、主要事業としてのタイヤと非タイヤ事業からなるMBとしております。
2. 各事業の主要な製品

事業区分	主 要 製 品
タイヤ	乗用車用、トラック・バス用、小型トラック用、建設車両用、産業車両用、航空機用などの各種タイヤ・チューブ、アルミホイール、自動車関連用品
M B	コンベヤベルト、ゴム板、各種ホース、ゴムライニング、防舷材、オイルフェンス、マリンホース、型物、空気パネ、ハイウェイジョイント、橋梁用ゴム支承、ビル用免震積層ゴム、防水材、止水材、防音・防振商品、接着剤、シーリング材、スポーツ用品、航空機用燃料タンク、シール、音響材、プリプレグ、民間航空機用化粧室ユニット・飲料水タンク、各種ハニカム商品、金属ダクト、オイルタンク、断熱材、バルブ、継手、シーリングコンパウンド、Vバンドカップリング、フレックスカップリング、電磁波シールド材、情報処理サービス、不動産賃貸等

(5) 所在地別セグメント情報

前年同四半期(平成19年3月期第1四半期)

(単位:百万円)

	日本	北米	その他	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	78,828	22,461	5,548	106,838		106,838
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,586	208	3,488	17,283	(17,283)	
計	92,414	22,670	9,037	124,121	(17,283)	106,838
営 業 費 用	91,128	22,098	9,019	122,245	(17,254)	104,991
営 業 利 益	1,286	572	17	1,875	(28)	1,847

当四半期(平成20年3月期第1四半期)

(単位:百万円)

	日本	北米	アジア	その他	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	88,122	24,217	4,814	4,447	121,602		121,602
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,523	300	7,352		21,176	(21,176)	
計	101,646	24,517	12,167	4,447	142,779	(21,176)	121,602
営 業 費 用	97,277	24,329	11,548	4,394	137,549	(20,205)	117,343
営 業 利 益	4,369	188	619	53	5,230	(971)	4,259

(参考)前期(平成19年3月期)

(単位:百万円)

	日本	北米	アジア	その他	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	369,740	98,136	13,897	15,621	497,396		497,396
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	56,808	977	18,751		76,536	(76,536)	
計	426,549	99,113	32,648	15,621	573,933	(76,536)	497,396
営 業 費 用	409,079	95,308	32,525	15,227	552,142	(75,815)	476,326
営 業 利 益	17,469	3,804	122	393	21,791	(721)	21,069

(注)

1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
北 米 米国、カナダ
ア ジ ア フィリピン、タイ、中国、台湾
そ の 他 大洋州、欧州
但し、前年同四半期においては、以下のとおりであります。
北 米 米国、カナダ
そ の 他 大洋州、欧州、アジア
3. 「アジア」は従来、「その他」に含めて表示しておりましたが、資産の金額が資産総額の100分の10を超えたため前連結会計年度より、区分表示しております。
なお、前年同四半期の「その他」に含まれている「アジア」の金額は、下記のとおりであります。

(単位:百万円)

	アジア
売上高及び営業損益	
売 上 高	
(1)外部顧客に対する売上高	2,410
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,488
計	5,899
営 業 費 用	6,027
営 業 損 失	(127)

(6) 海外売上高

前年同四半期 (平成19年3月期第1四半期)

(単位:百万円)

	北 米	その他	計
海外売上高	22,741	19,753	42,495
連結売上高			106,838
連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	21.3	18.5	39.8

当四半期 (平成20年3月期第1四半期)

(単位:百万円)

	北 米	その他	計
海外売上高	27,366	28,522	55,889
連結売上高			121,602
連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	22.5	23.5	46.0

(参考) 前期 (平成19年3月期)

(単位:百万円)

	北 米	その他	計
海外売上高	104,075	93,086	197,161
連結売上高			497,396
連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	20.9	18.7	39.6

(注)

1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
2. 各区分に属する主な国又は地域
北 米 米国、カナダ
その他 大洋州、欧州、アジア等
3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。